

# 農業用水路・堰の改修状況は

**答 改善につながる最善の方法を模索していく**



藤木 泰 議員

**問 農業用水路の維持管理については、水利組合による草刈り等の実質的な保全管理も行われていると思うが、水利組合の過去3年間の数の推移は。**

**答 農林振興課長 現在、町内に14水利組合あり、水路、井堰をはじめ、ため池や農道を含む農業用施設の管理をしていただいている。人数は、平成30年度が246人、29年度が248人、28年度が249人。3年間で3名ほど減。5年間まさかのぼると、15名減。**

**問 改修の要望で積み残しになっているもの、今後の計画は。**

**答 課長 平成30年度30件のうち14件が完了。残りの16件の要望について、要望件数が次年度以降の対応となる。**

**問 後小路堰、通称くろま堰の改修について**

**答 課長 平成30年7月の豪雨により、水路があふれ、周辺の民家に床下浸水被害が発生したことを承知しているか。**

**問 堤の下流側の石積みの裏込め部分も浸食され、いつ崩壊してもおかしくない状況になつていています。**

**答 課長 集中豪雨の際に隣接の民家に流入したということは十分把握し、今後そういうことがあつてはならないと認識している。**

**問 堤の改修について**

**答 課長 直近3年間で要望件数7件、うち5件が完了している。**

**問 後小路堰、通称くろま堰の改修について**

**答 課長 直近3年間で要望件数7件、うち5件が完了している。**

**問 後小路堰、通称くろま堰の改修について**

**答 課長 平成30年7月の豪雨により、水路があふれ、周辺の民家に床下浸水被害が発生したことを承知しているか。**

**問 堤の下流側の石積みの裏込め部分も浸食され、いつ崩壊してもおかしくない状況になつていています。**

**答 課長 集中豪雨の際に隣接の民家に流入したということは十分把握し、今後そういうことがあつてはならないと認識している。**



障子岳地区にある後小路堰

# 総務建設常任委員会

## 農林振興課 薬用作物試験栽培

## 上下水道課 平成31年度の水道事業概要

除の費用はいくらか。

答 通常、16万円程度かかる。

薬草栽培による農業所得向上及び地域活性化対策事業の進捗状況を説明。

平成30年度に栽培されたミ

委員長 小林 征男  
副委員長 安川 繁典  
委員 白水 英至  
委員 入江 政行  
委員 藤木 泰  
委員 南里 正秀  
委員 平野 龍彦

### まちづくり課 ふるさと応援寄附

平成30年度分の1月末現在までの寄附金額（約3,500万円）の報告及び今後の国の方針等について説明。

「宇美町消防団員自動車運転免許等取得費補助金交付要綱の制定」  
道路交通法の改正に伴い、現在所有している消防自動車車輌を運転することができない団員の増加が今後見込まれたため、準中型免許取得に対する補助金制度を創設。



第11回ふくおか町村フェスタ

## 建設・都市計画課 一本松公園トイレ改修状況

平成30年12月20日に入札会を実施したが、人材不足などの理由で指名業者すべてが辞退され、年度内の完成が困難となり、平成31年度に繰越しになつたことの報告。

## 平成31年度福岡地区 水道企業団からの 受水水量変更協定

宇美町が福岡地区水道企業団から受水する上水の一部を平成31年度から志免町へ融通する協定を交わしたことの報告。

## 平成31年度道路整備 交付金事業

平成31年度交付金事業として、町道井野→吉原線舗装修繕2期工事、町道大谷→山の神線水路工事など合計7事業の報告。平成30年度より社会資本整備総合交付金の補助率が変更され、重点配分対象事業は55%、その他は50%の補助率となつていて。

予定区域は、井野地区、貴船4丁目地区、障子岳地区とゆりが丘地区を拡大区域として計画。

問 補助金は対象経費の二分の一又は8万円のいずれか低い額となっているが、準中型免許取得、普通免許の限定解



町のホームページ  
「ふるさと宇美町  
応援寄附金」